

# 第101回つくば人間学講座

日時 平成27年7月18日(土)

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室

住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ **笑いの人間学**  
～笑う門には福来る～

講師 おおにし 大西 じゅんじ 淳之准教授 (東京家政大学 生化学・精神栄養学)  
& 筑波大学落語研究会

笑いが免疫力をアップ！—近頃、こんな話題を耳にしたことはありませんか？第101回は、その真相に迫ります。

暗いニュースが否応なしに飛び込んでくる毎日。私たちは絶えずストレスにさらされ、いつの間にか笑顔が消えている自分に気づきます。そんな中、おなじみの長寿番組「笑点」は相変わらずの高視聴率をキープしています。シンプルな笑いを求めるのは人の本能なのでしょうか？

この度人間学講座にお招きする大西淳之先生は「笑うラット」などユニークな実験で「笑い」に科学のメスを入れた研究者です。笑いが健康に及ぼす効用についてお話をさせていただきます。

前座には、筑波大学落語研究会が一席。まずは一緒に笑いのウォーミングアップをいたしましょう。

\*予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\*入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

\*駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 市民部文化振興課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2361

# 第102回つくば人間学講座

日時 平成27年9月19日(土)

回覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ [ 戦後70年を迎えた今 ]

—— 元海軍飛行予科練習生の証言 ——

講師 <sup>とはり</sup>戸張 <sup>れいき</sup>礼記 氏 阿見町予科練平和記念館歴史調査委員・元海軍飛行予科練習生

太平洋戦争終戦から70年。日本は平和国家を維持し、未曾有の経済発展を成し遂げました。この間、世界情勢は冷戦時代からグローバル社会へと変貌し、また新たな秩序へと模索が始まっています。

戦後の日本について、「平和国家として歩んできた」と多くの方が肯定的に評価しているようです。内閣府による「社会意識に関する世論調査」(平成27年3月公表)でも、日本が今「平和である」と回答した人が6割に上りました。しかし、一方で、「日本が戦争に巻き込まれる危険がある」と感じている人も少なくありません。今や、戦後生まれの人は1億人を超え、総人口の8割を占めるまでになりました。人々の間で戦争の記憶は薄れつつある今こそ、私たちは、70年前の戦争を正しく理解する必要があるのではないのでしょうか。

講師の戸張氏は、1944年(昭和19年)、甲14期海軍飛行予科練習生として、土浦海軍航空隊に入隊。死と隣り合せの青春を送られました。今でこそ予科練はメディアなどに取り上げられ私たちの知るところとなりましたが、彼らの真の心は果たして正しく伝えられているのでしょうか？

戸張氏は、使命感を持って予科練の真情を伝える活動をされています。

皆さん、一緒に真の平和について考えてみましょう。

\*入場無料。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

\*予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\*駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 市民部文化振興課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第103回つくば人間学講座

日時 平成27年11月21日(土)

回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ

## “生きづらい時代”の子供たち

—— その現状をどうとらえるか ——

すなが かずひろ

講師 須永 和宏 氏

前東京家政学院大学大学院教授 現同大学院非常勤講師  
元水戸家庭裁判所土浦支部調査官

今年の2月、少年に対する想像を絶する凄惨な殺傷死事件に、3人の少年たちが関わった川崎事件を覚えていらっしゃいますか？このような残虐な殺人事件を少年たちが起こしたことは、稀なこととと思っていました。ところがその後、新聞の記事を見るたびに子供たちが手をくだしたいじめ、殺人事件が続出です。例を挙げれば、千葉の少女・生き埋め事件—3名の加害者の中には少女がひとり—。さらに、大人を驚かせたのが寝屋川事件です。人通りも途絶えた深夜の商店街をさまよい歩く2人はあどけなさすら感じさせる中一の少年少女でした。揚句、2人は四十男の殺人鬼の手にかかってしまいました。

こうした子供たちの行動は—大人の常識では不可解—では済まされません。子供社会は親が思っている以上に変化しているようです。いつの間にか、親には言えず便利なツールの「スマホ」で友達と交際をせざるを得ないような社会ができてしまっているのではないのでしょうか？

第二次大戦の敗戦から70年、形の上では廃墟から奇跡の発展をしたと人は言います。世界経済の時流にも助けられ、持ち前の努力と発想能力をフルに遣い経済力を強めました。しかし“お金が全て”と、“心”の大切さを忘れていたことも事実です。平成初期から始まった十数年にも及ぶデフレ不況でなす術も持たず、大企業は自社のみ守りを固め社員をも犠牲にしてしまいました。終身雇用も過去のこと。一億総中流とうめぼれていましたが、非正規雇用人口の拡大やひとり親家庭の急増もあって、今や格差社会と言われるようになってしまったのです。親は生活のため遅くまで働き、子供の心を顧みるゆとりすら失くしてしまったのかもしれない。

前述の少年少女事件とは無関係ではないように思われます。少年事件の実態を長年研究なさっていらっしゃる講師のお話を皆さんとお聞きしませんか。そして考えましょう！皆さんのおいでをお待ちしております。

- \* 入場は無料。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 市民部文化振興課 生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第104回つくば人間学講座

日時 平成28年2月6日(土) 回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばサイエンス・インフォメーションセンター 3F 大会議室  
住所：つくば市吾妻1-10-1 つくばセンタービル内 / バホール入口右隣

テーマ 「残念」な子育てにならないために

～本当に正しい脳育てを学ぼう～

講師 なりた 成田 なおこ 奈緒子 氏 文教大学教育学部特別支援教育専修 教授  
日本小児科学会認定小児科専門医・発達脳科学者

小さいときは、ピアノも運動も習い事はなんでも一等賞、いつもがんばり屋で、お母さんの言うこともちゃんと聞く、手のかからない良い子、周囲からも優等生と評価されてきた我が子が、思春期前後の頃から、少しずつずれていく歯車。今までうまくいっていた事が行かなくなり、「だめな自分」のイメージがどんどん膨らみ、頭の中をぐるぐる回って、夜も眠れない日々が。気づけば不登校や摂食障害など、大きな問題をかかえることに。「どうして？」戸惑う親たち。

このような事例を臨床現場で多く見てきた成田氏は、「脳の育て方の失敗」と断言します。脳は生まれてから十数年かけて、順番に育っていきます。その育ちを促すのが、家庭生活と親の関わりだと言われています。親が良かれと思っていた関わりが、実は脳の育ちの順番とバランスを崩してしまうことがあります。今回の講演では、こうした事例を通して、「正しい脳の育て方」をぜひ学んで頂きたいと思います。講師は言います。脳は何歳でも、いつからでも、正しい刺激を与えれば育て直せると。

「残念」な子育てを予防するために、また正しい脳の育て直しを促すためにも正しい脳育て理論を学んでみませんか。

- \* 入場は無料。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばサイエンス・インフォメーションセンターです！！

主催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 市民部文化振興課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表)

# 第105回つくば人間学講座

日時 **平成28年7月9日(土)**  
講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

回 覧

会場 **つくば市役所2階201会議室**  
住所：つくば市研究学園一丁目1番地1

テーマ **マイナス金利に消費税  
どうなるの？私たちの暮らし・・・**

講師 **ながせ たけし 長瀬 毅 氏**  
流通経済大学経済学部・大学院経済学研究科 准教授

個人消費の低迷は深刻です。私たちの財布の紐はなかなか緩みません。日本経済は慢性的なマイナス成長に陥っているという印象を受けます。また、「国の借金」は膨大で、国民一人当たりに換算すると約823万円(2015年末)を負っているとも言われています。「老後破産」「若年者の自己破産」のニュースも耳にします。その一方で日本の家計金融資産額は世界でもトップクラスだそうです。お金の流れは一体どうなっているのでしょうか？

私たちの十分な理解がないまま、日銀によるマイナス金利政策や来年4月からの消費税10%の引き上げ(或いは引き上げ再延期)が打ち出され、今後の暮らしはどうなるの？という不安が一層高まっているようです。挙句、金庫の売れ行きが好調とか・・・

そんな中、突然、熊本の大地震が発生しました(東日本大震災による被災地の復興も未だし)。一刻も早い復興が望まれますが、政府の経済対策への舵取りはさらなる困難が予想されます。

そこで第105回は、金融論がご専門の講師をお招きいたしました。

- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は来庁者駐車場をご利用ください。駐車料は無料になりますので、駐車券をお持ちください。

**今回の会場は、つくば市役所です！！**

主催 事務局 **つくば人間学講座実行委員会・つくば市**  
つくば市 市民部文化振興課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2361

# 第106回つくば人間学講座

回 覧

日 時 平成28年9月3日 (土)  
講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会 場 つくばイノベーションプラザ3F 大会議室  
(旧つくばサイエンス・インフォメーションセンター)  
住所：つくば市吾妻1-10-1

テーマ [ 6人に1人！子どもの貧困を考える ]

せいやま れい  
清山 玲 氏 (茨城大学人文学部教授)

講 師 かさい ひろこ  
笠井 広子 氏 (NPO法人NGO未来の子どもネットワーク代表理事)

かつては一億総中流とも言われたこの日本で、17歳以下の子どもの貧困率が16.3% (2012年厚生労働省) というデータは衝撃的でした。実に、6人に1人の子どもが貧困という状況にあります。さらに、子どものいる世帯の所得格差は深刻で、最も所得の低い層は中位層の半分にも満たないという驚くべき結果が出ました。今年4月のユニセフの発表では、貧困の深さが日本は先進41カ国中34位で、悪い方から8番目ということです。楽しいはずの大型連休や長期休み。しかし、困窮家庭の子どもたちにとっては、さらにつらい日々となります。家族と遊びに行けないというだけでなく、頼みの綱の給食がないからです。飽食の時代と言われているこの日本で、お腹がすいてつらいのです。首都大学東京の阿部彩氏は、「何人(何%)の子どもが貧困なのか」ではなく、「貧困とされる子どもたちがどれほど深刻な状況にあるのか」(貧困の深さ)に着目するユニセフの報告書の意義を強調しています。

また、親の年収と子どもの学力は比例関係にあるためか、学力格差も深刻です。

第106回では、子どもたちを学習面から、また食の面から支える活動をされているお二人の講師をお招きし、その実情をお話ししていただきます。皆さん、一緒に考えましょう。

子どもたちが「生まれてきてよかった！」と幸せを感じられる社会にならなければ、この国の未来はありません。

- \* 予約等は必要ありませんので当日まで自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばイノベーションプラザです！！

主 催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 市民部文化振興課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2265

# 第107回つくば人間学講座

日時 平成28年12月10日(土)

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばイノベーションプラザ3F 大会議室

(旧つくばサイエンス・インフォメーションセンター)

住所：つくば市吾妻1-10-1

テーマ

シニア世代の生きづらさ

講師

土井<sup>どい</sup>隆義<sup>たかよし</sup>氏(筑波大学 人文社会系教授)

現役世代からシニア世代に移行するに伴い、多くの人は生活にさまざまな変化が生じます。そのさまざまな変化を柔軟に受け入れ、これまでのあり方を切り替えて新たな生き方をできるかどうか求められているようです。

現役世代は多くの場合、いわゆる9時5時の時間制約の強い生活をしていますが、シニア世代になるとその時間の制約が少しずつ減ったり一気に無くなったりします。また、一日の多くの時間を過ごしてきた職場を突然、離れることによりそれまで築いてきた自分の居場所(=社会での居場所)ばかりでなく人間関係を失うこともあります。忙しく過ごしてきた人には、渴望していたはずの自由な時間が急にまとまって現れても、いざとなると何をすればいいのかわからないという声も聞こえてきます。仕事人間であればあるほど、職場を離れる時のギャップは大きいものかもしれません。

シニア世代になることは、ある意味、それまでの安定した自分の居場所を離れ、地域という新たな場所に、名刺や時にはそれまでの価値観を捨て、一人で旅立つようなものかもしれません。

その生きづらさを象徴するようなシニア世代の問題行動も、最近、いくつか報告されています。どんなことが起きているのか？ それはどうして起きるのか？

今回、現代のシニア世代の生きづらさを、土井先生に紐解いていただき、新たなシニア世代の生き方の可能性を一緒に模索してみませんか？

\* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)になり次第入場を制限させていただきます。

\* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばイノベーションプラザです！！

主催  
事務局

つくば人間学講座実行委員会・つくば市

つくば市 市民部文化振興課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2265

# 第108回つくば人間学講座

回 覧

日 時 平成29年2月4日(土)  
講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会 場 つくばイノベーションプラザ3F 大会議室  
(旧つくばサイエンス・インフォメーションセンター)  
所在地：つくば市吾妻1-10-1.

テーマ [ ヨーロッパ宮廷陶磁の美の世界 ]

講 師 さくらば みき  
櫻庭 美味 氏 (国立歴史民俗博物館機関研究員)

18世紀ヨーロッパでは、王侯貴族のあいだで磁器の収集が流行しました。現在ヨーロッパ磁器は非常に質も高く日本でも有名ですが、西洋では意外なことに17世紀末まで磁器を作る技術がありませんでした。西洋の王侯貴族達は磁器の先進国である中国や日本製から膨大な数の磁器を輸入することによって、東洋磁器を西洋宮廷の文化に取り入れ始めます。

その後18世紀初め、ドイツのドレスデン近郊の古都マイセンでは、ヨーロッパで初めて磁器の焼成に成功しました。マイセンでは、当初中国や日本の磁器に基づく東洋的なデザインの磁器を焼いていましたが、その後瞬く間にデザインは西洋的なものへと大胆な変貌をとげます。そして、磁器はより一層ヨーロッパの王侯貴族の生活文化に浸透し、バロックやロココなど、当時のヨーロッパにおける流行の美術様式を取り入れながら、独創的で貴族的なデザインを生み出していきました。

マイセンにおける磁器の誕生から、その後欧風化した華麗なる西洋磁器のデザインの変遷について、マイセン、セーヴル、ウエッジウッド、ロイヤルコペンハーゲンの食器や彫刻など、ヨーロッパの優れた製作所の作品を鑑賞しながら解説してゆきます。

- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)にギリ次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばイノベーションプラザです！！

主 催 事務局 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
つくば市 市民部文化振興課生涯学習推進係 TEL: 029-883-1111(代表) 内線2265



# 第109回つくば人間学講座

回 覧

日 時 **平成29年6月24日(土)**  
講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会 場 つくば市役所2階201会議室  
住所：つくば市研究学園一丁目1番地1

テーマ **「あきらめないで！肩こり・腰痛・ひざの痛み」  
一明日からできるセルフメンテナンス**

講 師 たちもと ひさゆき  
**立元 寿幸氏** 専門理学療法士(内部障害)修士(理学療法学)  
メディカリー・フィジオ・ファンクショナル・トレーニングセンター長  
NPO法人日本PNF協会理事

長く歩くと膝が痛む。腰がだるく立っていられなくなる。ちょっとした段差につまずいてしまう。万年肩こりに悩まされている等、大半の人は体のどこかにトラブルを抱えています。そして、それに応えるようにテレビで、新聞で、様々な健康法が紹介されています。また、書店にはずらりトレーニングの本が並んでいます。今話題の「筋膜リリース」や「股関節ストレッチ」根強い人気の「リンパマッサージ」「つぼ押し」そして、「早歩き健康法」があるかと思えば「スローウォーキング健康法」の本も。一体どのトレーニングが自分の症状に合っているのか分からなくなってしまいます。また、見よう見まねでやっってはみたものの、かえって悪化させてしまった、というケースもあるでしょう。結局、大した効果が期待できないと諦めてしまったりしていませんか？

第109回では、子どもから高齢者まで、また障がいのある方たちを対象にフィットネストレーニングやリハビリテーションの指導をされている講師をお招きし、体の不調のメカニズムについてスッキリと解説。体の問題を根本から解決するセルフケアを紹介していただきます。

健康長寿日本一をめざすつくば市。年をとっても元気に体を動かし続けたいですね。講座では「転倒リスクチェック」と簡単な「セルフメンテナンス体操」を行います。動きやすい服装でお越しください。

- \* 予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。
- \* 入場は無料です。但し、会場が満席(100席)に限り次第入場を制限させていただきます。
- \* 駐車場は来庁者駐車場をご利用ください。駐車料は無料にいたしますので、駐車券をお持ちください。

**今回の会場は、つくば市役所です！！**

主 催 つくば人間学講座実行委員会・つくば市  
事 務 局 つくば市 市民部文化芸術課生涯学習推進係 TEL：029-883-1111(代表) 内線2265

# 第110回つくば人間学講座

日時 平成29年9月23日(土)

回 覧

講演：午後2時から4時(開場：午後1時30分)

会場 つくばイノベーションプラザ3F 大会議室  
(旧つくばサイエンス・インフォメーションセンター)

所在地：つくば市吾妻1-10-1

テーマ **イタリア・ルネサンスの巨匠たち**  
—レオナルド、ミケランジェロ、ラファエッロの影響関係を読み解く—

講師 **甲斐 教行<sup>のりゆき</sup>氏** (茨城大学教授)

盛期ルネサンスの三大巨匠と呼ばれ、イタリア美術の絶頂期を担ったレオナルド・ダ・ヴィンチ、ミケランジェロ・ブオナローティ、ラファエッロ・サンツィオの三名は、16世紀初頭の数年間、フィレンツェとローマの二つの都市に同時に滞在し、刺激を与え合いました。

ミラノ時代を経て故国に里帰りしたレオナルドは、フィレンツェ共和国政庁舎の評議会広間にミケランジェロとの競作で戦闘図を描き始めますが、二人の壁画はいずれも現存しません。しかし壁画の下絵は次世代の多くの美術家たちの研鑽の対象となりました。若きラファエッロはフィレンツェで両巨匠の聖母子の構図を学び、「三大聖母子画」を完成させます。彼等への敬意はローマで手がけた大作《アテネの学堂》に二人の肖像を描き込んだことにも現れています。

レオナルドは好敵手ミケランジェロが信奉するプラトニズム思想の影響を部分的に取り入れ、プラトン『饗宴』に基づく世界観を作品に投影したと推測されています。《レダ》《モナ・リザ》《洗礼者ヨハネ》《救世主キリスト》など、巨匠晩年の作品に関する近年の解釈を紹介します。

\*予約等は必要ありませんので当日ご自由にご来場下さい。

\*入場は無料です。但し、会場が満席(100席)にvari次第入場を制限させていただきます。

\*駐車場は有料となります。土曜日は駐車場が混雑いたしますので、お早めにお越しください。

今回の会場は、つくばイノベーションプラザです！！

主 催 局

つくば人間学講座実行委員会・つくば市

つくば市 市民部文化芸術課生涯学習推進係

TEL: 029-883-1111(代表) 内線2265